

表IV - 6 - 7 カリフォルニア州の看護資格および教育

Advanced/Specialist 資格		clinical nurse specialist (CNS)	nurse practitioner (NP)	nurse-midwife (NM)	nurse Anesthetists (NA)
資格の種類					
前置要件					
教育機関・期間		全米的な認可を受けた修士課程 / 修士課程後看護学プログラム	看護・医療・公衆衛生系大学院、または認可一般急性期病院内附属教育機関プログラム	認可 nurse-midwifery program / 12 ヶ月以上	認可プログラム
教育プログラムの認定機関		Board of registered nursing of the State of California	Board of registered nursing of the State of California		
根拠法		Business and Professions of Code of California (Nurse Practice Act), California Code of Regulations	Business and Professions of Code of California (Nurse Practice Act), California Code of Regulations		
資格の有無		認定	認定	認定	認定
資格記録の有無					
申請要件		①看護臨床分野の修士号を所有、 ②看護臨床分野のコースワークで修士号を所有、または③1998年7月1日現在、有効なRN免許を所有、clinical nurse specialist の役割を果たしている、その他 Board が規定した他の規程に合う。	①カリフォルニア州の現在有効な RN 免許を所有、②Board of registered nursing of the State of California の認可を受けた nurse-midwifery program を卒業、またはそれと同等：基準を満たす学習プログラムを完了していない RN は、認可 nurse-midwifery program において不足分を補ったことを示す証拠を提出する、または Board が認める基準を有する全米または州の組織による nurse-midwifery の認定を受けている <California Code of Regulations: 1460>	Council on Certification of Nurse Anesthetists または Council on Recertification of Nurse Anesthetists による認定を受けている	
免許発行 / 認定機関		Board of registered nursing of the State of California	Board of registered nursing of the State of California		
登録期間		有り (2年毎)			
更新制度		有無 実施機関 方法 基準			
根拠法		カリフォルニアビジネス・職業法 clinical nurse specialist とは、上級教育を受け、エキスパートな臨床実践、教育、研究、コンサルテーション、臨床的リーダーシップを主要役割とする registered nurse である。 <Business and Professions of Code of California: 28382.2>	(Business and Professions of Code of California). California Code of Regulations nurse practitioner とは、Board of registered nursing の基準を満たすプログラムでプライマリヘルスケアにおける理学的診断、心理社会的評価、保健や疾病に関わるニーズの管理について付加的準備を整え、追加の技能を身につけている registered nurse である。 <California Code of Regulations: 1480 >	California Code of Regulations 認定を受けた nurse-midwife は、免許内科医及び外科医の監督のもと、正常分娩のケースに立ち会い、母親向けの家族計画ケアや新生児の誕生直後のケアなどを含め、出産前、分娩時及び分娩後のケアを提供する権限をもつ。 nurse-midwifery の業務とは、認定を受けた者が、産婦人科の業務または研修を行っている免許内科医及び外科医の監督のもとで、正常な分娩の経過基準を満たしている限りにおいて、女性の出産の介助や補助を行なうことを意味する。合併症については全て、直ちに医師に照会しなくてはならない。 <Business and Professions of Code of California: 2746.5 >	nurse Anesthetist とは、Board of registered nursing of the State of California の RN 所有し、認定基準を満たす者である。 <Business and Professions of Code of California: 2826 >
資格の法的な定義					
法律上の業務制限					
基礎資格との法的業務範囲の違い			薬物や器材の供給や指示	人工的、強制的、器械的手段を用いた出産の補助、子宮内胎位の転換、医療行為や外科的行為 <Business and Professions of Code of California: 2746.5 >	内科または外科医療行為
特記事項		・ 監督 (supervision) : 監督医師が実際にその場にいることを要すると解釈されるものではない。	薬物と器具の供給や指示	人工的、強制的、器械的手段を用いた出産の補助、子宮内胎位の転換、医療行為や外科的行為 <Business and Professions of Code of California: 2746.5 >	内科または外科医療行為

表IV-6-8 ミネソタ州の看護資格および教育 (Basic/General 資格)

看護の基本資格 (Basic/General)		資格の種類	licensed practical nurse (LPN)	registered nurse (RN)
看護 職業 教育	入学資格			
	教育期間/機関		practical nursing program	associate degree nursing program baccalaureate degree nursing program
	教育プログラムの認定機関		Minnesota Board of Nursing	Minnesota Board of Nursing
	根拠法		Minnesota Statutes: 148.171-148.285 (Minnesota Nurse Practice Act), Minnesota Rules (Minnesota Administrative Procedure Act)	Minnesota Administrative Procedure Act
ライセンス	実習中の活動範囲		Minnesota board of nursing により認可された看護プログラムで、指導者の監督下で実践している学生	Minnesota Statutes: 148.271 >
	資格のタイプ (免許、認定等)		免許	免許 有り (NCLEX-RN)
	資格試験の有無		有り (NCLEX-PN)	有り (NCLEX-RN)
	資格要件		①Minnesota Board of Nursing に申請書を提出すること、②教育活動に反する行為に従事していないことを断言すること、③Minnesota Board of Nursing の承認を受けた看護プログラムを卒業している宣誓を提出すること (カナダを除く米国外の看護プログラムの修了者は、Commission on Graduates of Foreign Nursing Schools: CGFNS による認定レビューをもってのこと)、④National Council of State Boards of Nursing が定める試験要件を満たしていること、⑤NCLEX-PN に合格すること、⑥Minnesota Board of Nursing に料金を支払うこと	①Minnesota Board of Nursing に申請書を提出すること、②教育活動に反する行為に従事していないことを断言すること、③Minnesota Board of Nursing の承認を受けた看護プログラムを卒業している宣誓を提出すること (カナダを除く米国外の看護プログラムの修了者は、Commission on Graduates of Foreign Nursing Schools: CGFNS 試験に合格していること)、④National Council of State Boards of Nursing が定める試験要件を満たしていること、⑤NCLEX-RN に合格すること、⑥Minnesota Board of Nursing に料金を支払うこと
資格の発行機関・認定機関		Minnesota Board of Nursing (州政府により任命された16人で構成、内訳は現在ミネソタ州に登録されているLPNで5年以上の看護業務の経験を有する者4名、一般4名)	Minnesota Board of Nursing	
更新 新 制 度	登録機関		Minnesota Board of Nursing	Minnesota Board of Nursing
	有無		有り (2年毎)	有り (2年毎)
	更新機関 方法 基準		Minnesota Board of Nursing	Minnesota Board of Nursing
	登録期間		登録期間2ヶ月ごとに1contact hour (50分間) の割合で、Minnesota Board of Nursing が定めた基準に合う継続教育に参加していること	登録期間1ヶ月ごとに1contact hour (50分間) の割合で、Minnesota Board of Nursing が定めた基準に合う継続教育に参加していること
根拠法、制度的裏付け			Minnesota Statutes: 148.171-148.285 (Minnesota Nurse Practice Act) Minnesota Rules (Minnesota Administrative Procedure Act)	Minnesota Statutes: 148.171-148.285 (Minnesota Nurse Practice Act) Minnesota Rules (Minnesota Administrative Procedure Act)
	資格の法的な定義		practical nursing の業務とは、病気、外傷、または衰弱者の観察とケア、生命と健康を保護するための相談と手順の適用、免許を得たヘルス専門家によって処方された薬物と治療の管理におけるサービスの代償、または個人的利益のための実施を意味し、共通して licensed practical nurse によって実施され、practical nursing school で教育され獲得される特化された知識と技術が必要とするが、registered nurse に特化された教育、知識、技術は必要としない。 <Minnesota Statutes: 148.171-14 >	professional nursing の業務とは、①個人、家族、またはコミュニティの急性または潜在的健康ニーズの看護アセスメントを提供すること、②熟練した看護ケアの供給、看護人員のスーパーバイズと指導、健康指導とカウンセリング、ケースの発見、他の健康資源への紹介の機能により、生命のサポートと回復のために看護ケアを提供すること、③これらの活動を評価すること、という専門的対人関係的サービスの代償、または個人的利益のための実施を意味する。registered nursing の業務は、独立した看護機能と他のヘルスチャームメンバーと協働して実施される、または専門職 nurse によって他の看護人員に委託される、委託された医学的機能の両者を含む。独立した看護機能は自律して他の看護 registered nursing の業務は、認可された registered nursing 教育プログラムを修了した個人に普通に期待される特別の教育、知識、技術レベルを必要とする。 <Minnesota Statutes: 148.171-15 >
法律上の業務制限				
特記事項			<ul style="list-style-type: none"> registered nurse, certified (RN, C) : 全米看護組織または全米看護認定機構から、professional nursing の特定分野において認定を受けた registered nurse, registered nurse, certified は、advanced practice registered nursing を業務としない。 <Minnesota Statutes: 148.171-22 > public health nurse : 規則により Minnesota board of nursing が定めた要件を満たし、任意登録した registered nurse。 <Minnesota Statutes: 148.171-18 > 免許を更新しない場合の再登録要件は、失効期間及び休職期間など個人の状況によって異なる。10年以上看護業務を行っていない場合は、ナースリフレッシュジャーコースまたはそれと同等のものに参加することが求められる。 	

表IV - 6 - 9 ミネソタ州の看護資格および教育 (Advanced/Specialist 資格)

Advanced/Specialist 資格		advanced practice registered nurse (APRN)	certified nurse practitioner (CNP)	certified nurse-midwife (CNM)	certified registered nurse anesthetist (CRNA)
資格の種類		advanced practice registered nurse (APRN)	certified nurse practitioner (CNP)	certified nurse-midwife (CNM)	certified registered nurse anesthetist (CRNA)
看護教育	入学資格 教育機関/期間 教育プログラムの認定機関 根拠法 実習中の活動範囲				
ライセンス	資格のタイプ (免許、認定等) 資格試験の有無	認定 認定	認定	認定	認定
	資格要件	① Minnesota Board of Nursing からの RN 免許を所有 ② Minnesota Board of Nursing が認める全米看護認定機構からの clinical nurse specialist, nurse anesthetist, nurse-midwife, または nurse practitioner の認定			
	資格の発行機関・認定機関	Minnesota Board of Nursing	Minnesota Board of Nursing	Minnesota Board of Nursing	Minnesota Board of Nursing
	登録機関	Minnesota Board of Nursing	Minnesota Board of Nursing	Minnesota Board of Nursing	Minnesota Board of Nursing
	更新機関 方法 基準				
	根拠法、制度的裏付け	Minnesota Statutes: 148.171-148.285 (Minnesota Nurse Practice Act), Minnesota Rules (Minnesota Administrative Procedure Act)			
資格の法的な定義		<p>advanced practice registered nursing の業務とは、148.171-5,10,11,21 に定義される clinical nurse specialist, nurse anesthetist, nurse-midwife, または nurse practitioner の業務の実施を意味する。業務は、直接的ケア提供者、ケースマネージャー、コンサルタン、教育者、及び研究者として機能することを含む。advanced practice registered nursing の業務はまた、医師、カイロプラクター、足病医、及び歯科医に限らず、他のヘルスケア提供者から照会 (referral) を受けること、コンサルティンングすること、照会すること、協力すること、照会することを含む。advanced practice registered nurse と他の提供者は、州法に定義された業務範囲内で業務を行う。advanced practice registered nurse は、患者の健康状態によって必要とされるコンサルテーション、協働マネジメント (collaborative management)、及び照会を提供するヘルスケアシステムの中で業務を行わなければならない。 <Minnesota Statutes: 148.171-13></p> <p>・薬物処方権限をもつ advanced practice registered nurse は、契約書で規定された薬物について処方薬を調剤する権限をもつ。 <Minnesota Statutes: 148.235-4b></p>			
		clinical nurse specialist の業務とは、advanced practice registered nurse の特定の専門領域または副専門領域で、協働マネジメントの文脈において、①急性及び慢性的病状と疾病の診断、直線的マネジメント、及び予防すること、②ウェルネスを促進することであり、非薬理的治療を提供することを含む。認定登録された nurse practitioner は、nurse practitioner 業務の特定分野において、advanced practice registered nurse として認定される。 <Minnesota Statutes: 148.171-11>	nurse practitioner の業務とは、協働マネジメントの文脈において、①急性及び慢性的病状と疾病の診断、直線的マネジメント、及び予防すること、②ウェルネスを促進することであり、非薬理的治療を提供することを含む。認定登録された nurse practitioner は、nurse practitioner 業務の特定分野において、advanced practice registered nurse として認定される。 <Minnesota Statutes: 148.171-10>	nurse-midwife の業務とは、妊娠、出産、産褥期に焦点を当てた女性のプライマリヘルスケア、新生児のケア、及び家族計画と女性の婦人科学的ニーズをマネジメントすることを意味し、患者の健康状態により必要とされるコンサルテーション、協働マネジメント、照会を含む。 <Minnesota Statutes: 148.171-21>	registered nurse anesthetist の業務とは、患者の医師、歯科医、または足病医による依頼、指定、または照会に基づく診察、治療、及び手術手順を促進するための薬物と器材の選択、獲得、及び管理、協働マネジメントの文脈における麻酔ケアと関連サービスの提供を意味する。 <Minnesota Statutes: 148.171-21>
法律上の業務制限		業務内、契約書で規定された範囲内での薬物と治療器具の処方、管理			
基礎資格との法的業務範囲の違い		* Minnesota Board of Nursing が認める全米看護認定機構: American Academy of Nurse Practitioners, American Association of Critical-Care Nurses Certification Corporation, American Nurses Credentialing Center, American College of Nurse-Midwives Certification Council, Council on Certification of Nurse Anesthetists, National Certification Board of Pediatric Nurse Practitioners and Nurses, National Certification Corporation for the Obstetric, Gynecological, and Neonatal Nursing Specialties			
特記事項		* 協働マネジメント (collaborative management) : advanced practice registered nurse と 1 人以上の医師とは、同じあるいは類似の医学的問題をもつ患者にケア提供の経験をもっていないか、ただし認定登録された nurse anesthetist は例外で、外科医、免許足病医 (podiatrist)、免許歯科医を含み医師との協働において麻酔を提供し続けることができる。認定登録された nurse anesthetist は、内科医、外科医、足病医、または歯科医と同じ病室、クリニック、またはヘルスケアの場において、麻酔サービスを提供しなくてはならない。 <Minnesota Statutes: 148.171-9>			

表IV - 6 - 10 ニューヨーク州の看護資格および教育

看護の基本資格 (Basic/General)	registered professional nurse (RN)		
資格の種類	licensed practical nurse (LPN) 高校卒業またはそれと同等 practical nursing program/9ヶ月以上 ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department) New York State Consolidated Law - Education: 139 (Nurse Practice Act) 登録学校またはプログラムに在籍する学生が、その教育課程に付随してサービスを行うことは禁止されない。 <New York State Consolidated Law - Education: 139-6908-C>		
看護教育			
ライセンズ	免許 有 (NCLEX-RN.) 有 (NCLEX-PN.) ①申請：教育局に申請書を提出すること、②教育：局長規則に従い、専門看護の教育を受け、卒業証書の学位を得ていること、③経験：経験に関する要件はない、④試験：boardの満足する成績を取るか、局長規則に従って試験に合格すること、⑤年齢：18才以上であること、⑥市民権：アメリカ合衆国の市民権に関する要件はない、⑦性格：教育局の定めに従い、道徳的に優れた性格であること、⑧料金：教育局実施試験の受験料及び初回免許料として115ドル、再試験毎に45ドル、教育局実施試験の受験を要しない者に対する初回免許料として70ドル、および3年毎の免許更新に50ドルの料金を支払うこと。 <New York State Consolidated Law - Education: 139-6905>		
資格試験の有無	有 (NCLEX-PN.)		
資格要件	①申請：教育局に申請を行うこと、②教育：局長規則に従い、高校を卒業していること、または同等程度の教育を受けていること、及び実践看護のプログラムを修了していること、または、アメリカ合衆国軍隊の実施するプログラムにおいて教育局の要件を満たす同等程度の教育を終えていること、③経験：経験に関する要件はない、④試験：boardの満足する成績を取るか、局長規則に従って試験に合格すること。ただし、本項第2項に規定された教育に関する要件が、免許試験の受験を認められる前に満たされていることを前提とする、⑤年齢：17才以上であること、⑥市民権：アメリカ合衆国の市民権に関する要件はない、⑦性格：教育局の定めに従い、道徳的に優れた性格であること、⑧料金：教育局実施試験の受験料及び初回免許料として115ドル、再試験毎に45ドル、教育局実施試験の受験を要しない者に対する初回免許料として70ドル、および3年毎の免許更新に50ドルの料金を支払うこと。 <New York State Consolidated Law - Education: 139-6906>		
資格の発行機関、認定機関	ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department)		
登録機関	ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department)		
更新・刷新制度	有 (3年毎) ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department)		
根拠法、制度的裏付け	New York State Consolidated Law - Education: 139 (Nurse Practice Act), Commissioner's Regulations		
資格の法的な定義	licensed practical nurse (LPN) としての看護業務とは、ケースの発見、保健教育、保健カウンセリング、及び生活と福祉を支援する役割を、ケースの発見、保健教育、保健カウンセリングなどのサービス、及び生活と福祉を支援する役割を回復させるケアの提供を通して診断・処置すること、及び免許医師、歯科医師その他の本職によって法的な権限を認められている免許ヘルスケア提供者が局長規則 (Commissioner's Regulations) に従って指示する医療計画 (Commissioner's Regulations) に従って、任務と責任を果たすことである。 <New York State Consolidated Law - Education: 139-6902>		
法律上の業務制限	医療や歯科治療		
特記事項	* New York State Board for Nursing は、職業免許と職業行為に関する事項について州評議委員会 (board of regents) と教育局を支援する目的で、局長の推薦により、州評議委員会によって任命される。 New York State Board for Nursing は15名以上で構成し、その内訳は、registered professional nurse 11名、licensed practical nurse 4名はあり、その全員が5年以上ニューヨーク州において免許を受け、看護業務を行っている者であり、事務局長は、教育局長の推薦により州評議委員会によって任命され、当該者はニューヨーク州登録の registered professional nurse である。 <New York State Consolidated Law - Education: 139-6904>		

表IV - 6 - 11 ニューヨーク州の看護資格および教育

Advanced/Specialist 資格		nurse practitioner (NP)	midwifery
資格の種類			
看護教育	入学資格 教育機関/期間 教育プログラムの認定機関 根拠法 実習中の活動範囲 資格のタイプ (免許、認定等) 資格試験の有無	ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department) Commissioner's Regulations 認定	
ライセンス	資格要件	①申請：教育局に申請書を提出すること、②免許：ニューヨーク州において registered professional nurse としての免許を交付されていること、③教育：教育局に登録されているプログラムまたは教育局が同等であると認められたプログラムにおいて、当該サービス提供のための教育的準備を十分に修了していること、または、教育局が認定する全米認定機構による認定の証明を提出すること、または、局長規則によって規定された代替基準を満たしていること、④料金：専門分野での nurse practitioner としての業務を認可する初回認定書毎に 50 ドル、及び3年毎に 30 ドルの登録料を支払うこと。本項に基づく登録は、registered professional nurse としての登録時期と一致するものとする。 <New York State Consolidated Law - Education: 139-9910>	①申請：教育局に申請書を提出すること、②教育：以下のいずれかが満足すること、・看護業務のための教育的準備を修了し (学位、または卒業証書を得ている)、局長規則に従って midwifery 業務のための教育的準備を継続している、または同時に持っていること、・局長規則に従って、教育的準備が先述と同等であると教育局が満足するように、免許または認定の証明書を提出すること、・局長規則に従って、教育局によって先述と同等であるとするとプログラムを修了していること、③試験：教育局の満足する成績を収め、局長規則に従って試験に合格すること、④年齢：21 歳以上であること、⑤性格：教育局の定めに従い、道徳的に優れた性格であること、⑥市民権または移民権：アメリカ合衆国の市民権、またはアメリカ合衆国の永住権を有すること、⑦料金：教育局実施試験の受験料及び初回免許料として 190 ドル、再試験毎に 100 ドル、教育局実施試験の受験を要しない者に対する初回免許料として 115 ドル、および3年毎の免許更新に 180 ドル、限定許可に 70 ドルの料金を支払うこと。 <New York State Consolidated Law - Education: 140-9955>
資格の発行機関・認定機関	登録機関	ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department) ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department)	ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department) ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department)
更新 新 制 度 基準	有無 更新機関 方法 基準	有り (3年毎) ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department)	有り (3年毎) ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department)
根拠法、制度的裏付け		New York State Consolidated Law - Education: article 139 (Nurse Practice Act)	New York State Consolidated Law - Education: 140 (professional midwifery practice act)、
資格の法的な定義		認定を受けた nurse practitioner としての看護業務とは、専門分野において協働 (collaboration) 資格を持つ免許医師の協力のもと、業務契約書 (practice agreement) 及び業務プロトコール (practice protocols) に従うことを前提に、病気や身体状況の診断及び治療手段を実施することができる。 <New York State Consolidated Law - Education: article 139-9902-3>	midwifery の専門業務とは、業務契約書 (practice agreement) において専門化された本質的に健康な女性の一次予防的生殖健康ケアと同様に、正常な妊娠、子どもの誕生、分娩後ケアのマネジメントと定義され、新生児の評価、蘇生、及び幼児のための照会を含む。 Midwifery は、免許医師との契約書に従って業務を行う。 <New York State Consolidated Law - Education: article 140-9957 >
法律上の業務制限		・業務契約書 (practice agreement) 及び業務プロトコール (practice protocols) に従った病気や身体状況の診断、治療手段の実施、及び薬物、器材、免疫剤の処方箋の発行 ・ registered professional nurse に対する、免疫管理、アナフィラキシーの緊急治療に関して非患者特定の処方計画の処方と指図	midwifery の業務内、業務契約書 (practice agreement) における限定対象、薬物、免疫剤、診断的検査、及び器材の処方、管理、laboratory テストの指図
基礎資格との法的業務範囲の違い		* 業務契約書 (practice agreement)：協働医師と nurse practitioner との間の業務範囲において生じた診断や処置が優先される。協働医師が時宜を得て、最低でも3ヶ月毎に患者の記録をレビューし、必要に応じて業務プロトコールを修正する。 * 業務プロトコール (practice protocols)：現在受け入れられている医療及び看護の慣行が反映される。規約は業務開始から 90 日以内に教育局に提出され、定期的に更新できる。局長は、規約検討の手順とかかる検討の結果として生じた問題の処理方法を定めた規則を作成する。	健康な女性の一次予防的生殖健康ケアと同様に、正常な妊娠、子どもの誕生、分娩後ケアのマネジメントと定義され、新生児の評価、蘇生、及び幼児のための照会を含む。 Midwifery は、免許医師との契約書に従って業務を行う。 <New York State Consolidated Law - Education: article 140-9957 >
特記事項			

5) 看護業務の現状と課題

(1) 看護業務の現状

ここでは、カリフォルニア州、ミネソタ州、及びニューヨーク州の看護業務の現状について示す。

① カリフォルニア州

カリフォルニア州政府は、**Board of Vocational Nursing Psychiatric Technicians of the State of California** 及び **Board of Registered Nursing of the State of California** を設置しており、前者は **Licensed Vocational Nurse (LVN)** について、後者は **Registered Nurse (RN)**、**Advanced Practice Nurse (APN)** である **Clinical Nurse Specialist (CNS)**、**Nurse Practitioner (NP)**、**Nurse Midwife (NM)** 及び **Nurse Anesthetist (NA)** について扱っている。LVN の資格やその業務については **Vocational Nursing Practice Act** として、また RN 及び APN の資格やその業務については **Nursing Practice Act** として、州政府の法律である **Business and Professions Code of California** の中で、また **California Code of Registrations** の中で規定されている。

カリフォルニア州における看護業務に関する主要な法規定を表 IV-6-12 に、また具体的な看護業務の現状を表 IV-6-13 に示す。

表 IV-6-12:カリフォルニア州における看護業務に関する法規定

資格	法規定
<p>licensed vocational nurse (LVN)</p>	<p>vocational nursingとは、認可を受けた school of vocational nursing またはそれと同等のコースで獲得される技術的、マニュアル的スキルを必要とし、免許医師、または RN の指示 (direction) 下で実践されるサービスの実施である。 <Business and Professions Code of California: 2859></p> <p>licensed vocational nurse は、内科医と外科医の指示 (direction) を受け、以下を実施できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 皮下注射 ・ 採血 (内科医と外科医の指導を受けて技能を認められた者、または Board が認可した所定の指導コースを完了して技能を認められた者) ・ 静脈輸液の開始と追加 (Board が認可した所定の指導コースを完了して技能を認められた者、組織的ヘルスケアシステムの中で医学、看護、管理スタッフの代表者からなる委員会で作成された標準化手順書に従って実施される場合) <Business and Professions Code of California 2860> <p>licensed vocational nurse は、医師の指示 (direction) 下で、以下を実施できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 結核コントロールプログラムコースで実施するツベリクリン皮膚テスト、コクシジオイデス皮膚テスト、ヒストプラスミン皮膚テスト ・ 監督医師の指示の元に、監督医師が共同する病院または医療グループによって適用されるガイドライン書に従って実施する免疫法テクニック <Business and Professions Code of California 2860.7> <p>licensed vocational nurse は、以下を含む技術的、マニュアル的スキルを必要とするサービスを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的アセスメント(データ収集)を使用、実践し、計画立案に参加し、ケアプランまたは治療プランに従って介入を実施し、ケアプランまたは治療プランに関連した個別的な介入の評価に貢献する ・ 直接的な患者/クライアントケアを提供する:(1)上述の基本的看護サービスを実施する、(2)薬物を管理する、(3)患者/クライアントケア及び教育の目的で、コミュニケーションスキルを応用する、及び(4)患者/クライアントのセルフケアに関連した指導プランの開発及び実行に貢献する <California Code of Regulations: 2518.5>
<p>egistered nurse (RN)</p>	<p>看護業務とは、実際のまたは潜在的な健康または病の問題、またはその治療に関連した生活上の困難に対処している人々を支援する基本的ヘルスケアを含み、以下の全ての科学的知識または技術的スキルを必要とする:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全、安楽、個々の衛生、患者の保護を確保する直接的、間接的患者ケアサービス、及び疾病予防と回復手段の実施、 ・ 医師、歯科医、足病医、臨床心理士の認可範囲内で指図 (order) された治療、疾病予防、またはリハビリテーション方式を実行するために必要な薬物と治療的作用因子の管理を含むが、それに限定されない直接的、間接的患者ケアサービス ・ 皮膚テスト、免疫法テクニック、静脈血採血、動脈血採血の実施 ・ 病気の兆候と症状、治療への反応、一般的行動、または一般的身体状況の観察、及び・兆候、症状、反応、行動、または一般的現れが異常な特徴を示しているかの確定、・異常の観察、適切な報告、照会、標準化手順、標準化手順に従った治療方式の変更、または緊急手順の開始の実施 <Business and Professions Code of California: 2725> <p>registered nurse は、認可クリニック内においては、免許内科医または外科医の指図 (order) に基づいて、薬剤または器材を与薬、分配 (dispense) できる。 <Business and Professions Code of California: 2725.1></p>

資格	法 規 定
clinical nurse specialist (CNS)	clinical nurse specialistとは、上級教育を受け、エキスパートな臨床実践、教育、研究、コンサルテーション、臨床的リーダーシップを主要役割とする registered nurse である。 <i><Business and Professions Code of California 2838.2></i>
nurse practitioner (NP)	<p>以下の全てが当てはまる場合に、nurse practitioner が薬物・器材の供給 (furnishing) または指図 (ordering) することを禁止されることがあってはならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ nurse practitioner が、以下のいずれかの状況において当該 nurse practitioner と監督内科医及び外科医によって作成された標準化手順またはプロトコールに従って、薬物・器材の供給または指図する場合：(1) 家族計画サービスの提供に付随して供給または指図する場合、(2) ルーチンなヘルスケアや周産期ケアの提供に付随して供給または指図する場合、(3) 基本的に健康な人に対して行う場合。 ・ nurse practitioner が、2725節で規定された標準化手順またはプロトコールに従って業務を行っている場合。標準化手順またはプロトコールは、監督内科医と外科医、nurse practitioner、及び施設管理者やその指定人によって作成され承認されるものとする。 ・ 薬物・器材の供給を対象範囲とする標準化手順やプロトコールには、どの nurse practitioner が薬物・器材の供給や指図を行えるのか、どのような薬物・器材の供給や指図をどのような状況において行えるのか、内科医と外科医の監督範囲、nurse practitioner の能力の定期的な検討方法 (ピアレビューを含む)、及び標準化手順の規定の検討方法が含まれる。 ・ nurse practitioner による薬物・器材の供給または指図が、内科医と外科医の監督 (supervision) 下で行われる場合。内科医と外科医による監督については、医師本人がその場にいることを要するとされることはないものとするが、以下が含まれる：(1) 標準化手順作成に対する協働、(2) 標準化手順の承認、及び(3) nurse practitioner による患者診察時に電話で医師に連絡を取ることができること。 ・ いかなる内科医と外科医も、一度に4人を超える nurse practitioner を監督することがあってはならない。 ・ nurse practitioner が供給または指図できる薬物・器材には、California Uniform Controlled Substances Act (Heath and Safety Code:10-11000～) に基づくスケジュールⅢ～Ⅳの規制物質を含めることができるが、その範囲は、nurse practitioner と内科医と外科医が合意し、標準化手順において規定された薬物に限られるものとする。nurse practitioner がスケジュールⅢ規制物質 (Heath and Safety Code:11056) を供給または指図する場合、当該規制物質は、患者を治療している医師または監督医師が承認した各患者特定のプロトコールに従って、供給または指図されるものとする。指図を出している nurse practitioner について不確かな点がある場合には、薬物・器材を用意するあらゆる免許薬剤師に対し、その要請に応じて nurse practitioner の標準化手順の規制物質に関する部分の写しが提供されるものとする。 ・ boardによって、nurse practitioner が以下を申し分なく完了したと認定された場合：(1) 内科医と外科医の監督のもとでの薬物・器材の供給や指図についての6ヶ月以上の経験、及び(2) 本節に基づいて供給または指図される薬物や器材を対象範囲とする薬理学コース ・ 本節及び Heath and Safety Code: 1250-(b)(c)(d)(e)(i)項に定義されている「供給 (furnishing)」という用語の使用は、(1) 標準化手順に従った薬物や器材の指示、及び(2) 監督内科医と外科医の指示の伝達が含まれる。 ・ 本節のいかなる内容や法律のいかなる規定も、いかなる状況下においても nurse practitioner が薬物・器材の供給を1人で行うことを認可するものであると解釈されることがあってはならない。 <p style="text-align: right;">続 く</p>

資格	法 規 定
<p>nurse practitioner (NP)</p>	<p style="text-align: right;">続き</p> <ul style="list-style-type: none"> 「薬物の指図 (drug order)」または「指図 (order)」は、本節の目的上、Code of Federal Regulations: 21-1306.02 の意味において、最終使用者向けの投薬の指図を nurse practitioner が個々に行うことを意味する。法律のその他のいかなる規定にもかかわらず、(1)本節に従って出される薬物の指図は監督医師の処方と同様に扱われる、(2)本法及び Health and Safety Code における「処方 (prescription)」への言及は全て nurse practitioner による薬物の指図を含む、(3)本節に基づく薬物の処方箋への nurse practitioner の署名は、本法及び Health and Safety Code の目的上、処方者の署名とみなされる。 <p><Business and Professions Code of California 2836.1></p> <p>nurse practitioner による薬物・器材の供給または指図とは、標準化手順に厳密に従い、患者が1つまたは複数の薬物を利用できるようにする行為を意味する。第 2831.1 節に基づき規制物質について薬物の指示を出すことを認可されている nurse practitioner は全て United States Drug Enforcement Administration に登録するものとする。</p> <p><Business and Professions Code of California 2836.2></p>
<p>nurse-midwife (NM)</p>	<p>certified nurse-midwife は、免許内科医及び外科医の監督 (supervision)のもと、正常分娩のケースに立ち会い、母親向けの家族計画ケアや新生児の誕生直後のケアなどを含め、出産前、分娩時及び分娩後のケアを提供する権限をもつ。nurse-midwifery の業務とは、認定を受けた者が、産婦人科の実務または研修を行っている免許内科医及び外科医の監督のもとで、正常な分娩の経過基準を満たしている限りにおいて、女性の出産の介助や補助を行なうことを意味する。合併症については全て、直ちに医師に照会しなくてはならない。</p> <p><Business and Professions of Code of California : 2746.5></p> <p>以下の全てが当てはまる場合に、certified nurse-midwife が、California Uniform Controlled Substances Act(Health and Safety Code:10-11000～)に基づくスケジュールⅢ、Ⅳ、Ⅴの規制物質を含む薬物または器材を供給 (furnishing) または指図 (ordering) することを禁止されることがあってはならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 薬物または器材が以下に付随して供給または指図される:(1)Welfare and Institutions Code14503 に定義される家族計画、(2)Health and Safety Code123485(b)に定義されるルーチンなヘルスケアまたは周産期ケア、本質的に健康な人に対して行う場合 certified nurse-midwife が標準化手順またはプロトコールに従って、薬物・器材の供給または指図する場合。標準化手順とは、監督内科医と外科医、certified nurse-midwife、及び施設管理者やその指定人によって開発され、承認されたプロトコールを含む文書を意味する。薬物・器材の供給または指図をカバーする標準化手順は以下を特定する:(1)どの certified nurse-midwife が薬物・器材の供給または指図を行えるのか、(2)どのような薬物・器材の供給や指図をどのような状況において行えるのか、(3)内科医と外科医の監督範囲、(4)certified nurse-midwife の能力の定期的な検討方法 (ピアレビューを含む)、及び標準化手順の規定の検討方法。 certified nurse-midwife による薬物・器材の供給または指図が、内科医と外科医の監督 (supervision) 下で行われる場合。いかなる内科医と外科医も、一度に4人を超える certified nurse-midwife を監督することがあってはならない。内科医と外科医による監督については、医師本人がその場にいることを要するとされることはないものとするが、以下が含まれる:(1)標準化手順作成に対する協働、(2)標準化手順の承認、及び(3)certified nurse-midwife による患者診察時に電話で医師に連絡を取ることができること。 <p style="text-align: right;">続く</p>

<p>nurse-midwife (NM)</p>	<p>nurse-midwifery の業務範囲は、以下を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分娩前、分娩中、分娩後、及び妊娠期間の女性に対して、様々な場面で必要な監督、ケア、アドバイスをを行い、家族計画ニーズに応えること ・ 自らの責任で分娩させ、新生児及び乳児のケアを行うこと（予防措置と母子の異常の発見を含む） ・ 必要に応じて医師の支援や助言を受けること ・ 医師の支援が得られるまでの間、緊急処置を行うこと ・ nurse-midwifery と監督医師が適切であると考えられる場合には、標準化手順を使用することによって、その他の業務や手順を含めることができる。 <p style="text-align: right;">< California Code of Regulations: 1463 ></p>
<p>nurse anesthetist (NA)</p>	<p>急性期治療施設において麻酔サービスを提供する nurse anesthetist の利用は、当該急性期治療施設の管理部門及び適切な委員会により、医師、歯科医、または足病医の裁量において承認されるものとする。一般的麻酔薬を歯科医のオフィスで投与する場合には、当該歯科医が認可を受けるものとする。</p> <p style="text-align: right;">< California Code of Regulations: 2827 ></p>

表 IV-6-13：カリフォルニア州の看護実践

	具体的行為	LVN	RN	APN			
				CNS	NP	NW	NA
1)-1	医療施設における入院・退院の決定	II-a	II-a	I	I	I	I
-2	訪問看護開始・終結の決定	II-a	II-a	I	I	I	I
2)	死亡の判断、宣告、死亡診断書の記入	III	III	III	I	I	I
3)	検査の指示（具体的に）	II-a	II-a	I	I	I	I
4)	処方						
-1	薬剤処方	II-a	II-a	I	I	I	I
-2	酸素処方	II-a	II-a	I	I	I	I
-3	人工呼吸器の設定処方						
-4	栄養（食事）処方						
-5	安静度処方・運動処方						
-6	リハビリテーション処方	II-a	II-a	I	I	I	I
-7	その他の処方						
5)	外科的・侵襲的処置						
-1	創処置／デブリードメント	II-a	II-a	I	I	I	I
-2	気管内挿管	III	II-b	I	I	I	I
-3	静脈血採取	II-a	II-a	I	I	I	I
-4	動脈血採取	III	II-b	I	I	I	I
-5	その他	III	II-b	I	I	I	I
6)	注射						
-1	中心静脈路（血管）確保 末梢または中心	III	II-a	I	I	I	I
-2	静脈注射（ワンショット）	II-a	II-a	I	I	I	I
-3	その他の注射（筋肉、皮下、皮内アレルギーテスト）	II-a	II-a	I	I	I	I
7)	基本的看護ケア						
-1	保清：方法に関して（入浴・清拭など）	I	I	I	I	I	I
-2	排泄ケア：浣腸や排便の実施	II-a	II-a	I	I	I	I
-3	排泄ケア：膀胱カテーテルの留置や抜去	II-a	II-a	I	I	I	I
-4	その他	I	I	I	I	I	I

8)	インフォームドコンセント						
-1	入院に関して	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
-2	治療内容に関して	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
-3	その他（具体的に）	I	I	I	I	I	I
9)	退院計画、退院指導	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
10)	心理療法（形態は問わない）	Ⅲ	Ⅱ-b	I	-	-	-
11)	コンサルテーション						
-1	他診療科医師への相談（助言を求める）	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
-2	他診療科医師への患者紹介（診察依頼）	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
-3	コメディカルへの相談	I	I	I	I	I	I
-4	コメディカルへの患者紹介	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
12)	保健医療施設の設置（経営）	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
13)	予算管理*	Ⅲ	I	I	Ⅱ-a	I	Ⅱ-a
14)	保険償還の対象となっている看護サービス	I	I	-	I	I	-
15)	その他	Ⅲ	I	I	I	I	I
今後、看護師の裁量権拡大が望まれる領域							
備考	<p>* 予算管理は、ユニット、ホームケアチーム、病院のための予算の開発を意味する。自分自身のホームケアビジネスを開業したRNは予算管理に責任をもち、一方NPは常にクリニックまたはプライベート業務を行い、そこでは医師またはクリニックの管理者が予算管理に責任をもつ。NPは、病院が合意したリストから薬物処方し、保険会社が同意するサービスを処方するので、従事する組織の予算再編成に対して意見を言う必要があるが、直接的な予算管理の責任はない。ナースマネージャーは、スタッフ配置、サプライの使用に責任を負う。</p> <p>看護業務の自立レベルは、看護法、その組織における医師、保険、及び個々のナースの知識と技術レベルによって決まる。</p>						

I：看護師が判断・決定し、実施

Ⅱ-a：医師の指示で、看護師が単独で実施

Ⅱ-b：医師の指示で、医師立ち会いの下で、看護師が実施

Ⅲ：看護師は実施しない／できない

② ミネソタ州

ミネソタ州政府は、Minnesota Board of Nursing を設置しており、Licensed Practical Nurse (LPN)、Registered Nurse (RN)、Advanced Practice Registered Nurse (APRN) である Certified Clinical Nurse Specialist (CNS)、Certified Nurse Practitioner (CNP)、Certified Nurse Midwife (CNM) 及 Certified Registered Nurse Anesthetist (CRNA) について扱っている。これらの資格やその業務については、Nursing Practice Act として、州政府の法律である Minnesota Statutes の中で、また Minnesota Rules の中で規定されている。

ミネソタ州における看護業務に関する主要な法規定を表 IV-7-14 に、また具体的な看護業務の現状を表 IV-6-15 に示す。

表 IV-6-14：ミネソタ州における看護業務範囲に関連する法規定

資格	法規定
licensed practical nurse (LPN)	<p>practical nursing の業務とは、病気、外傷、または衰弱者の観察とケア、生命と健康を保護するための相談と手順の適用、免許を得たヘルス専門家によって処方された薬物と治療の管理におけるサービスの代償または個人的利益のための実施を意味し、共通して licensed practical nurse によって実施され、practical nursing 学校で教育され獲得される特化された知識と技術を必要とするが、registered nurse に特化された教育、知識、技術は必要としない。</p> <p style="text-align: right;"><Minnesota Statutes: 148.171-14></p>
registered nurse (RN)	<p>professional nursing の業務とは、以下の専門的対人関係的サービスの代償、または個人的利益のための実施を意味する：(1)個人、家族、またはコミュニティの急性的または潜在的健康ニーズの看護アセスメントを提供すること、(2)熟練した看護ケアの供給、看護人員のスーパーバイズと指導、健康指導とカウンセリング、ケースの発見、他の健康資源への紹介等の機能により、生命の支持と回復のために看護ケアを提供すること、(3)これらの活動を評価すること。registered nursing の業務は、独立した看護機能と他のヘルsteamメンバーと協働して実施される、または専門職 nurse によって他の看護人員に委託される、委託された医学的機能の両者を含む。独立した看護機能は自律して実施される。registered nursing の業務は、認可された registered nursing 教育プログラムを修了した個人に普通に期待される特別の教育、知識、技術レベルを必要とする。</p> <p style="text-align: right;"><Minnesota Statutes: 148.171-15></p>
certified clinical nurse specialist (CNS)	<p>clinical nurse specialist の業務とは、advanced practice registered nurse の特定の専門領域または副専門領域で、協働マネジメントの文脈において患者ケアを供給することを意味し、(1)病気と疾病の診断、(2)心理療法を含む非薬理的治療を提供する、(3)ウェルネスを促進する、(4)病気と疾病の予防、を含む。clinical nurse specialist は、clinical nurse specialist 業務の専門領域における advanced practice registered nursing に対して認定される。</p> <p style="text-align: right;"><Minnesota Statutes: 148.171-5></p> <p>(1)ヘルスアセスメント、精神作用分類、精神薬理学、適用、薬用量、禁忌、副作用、及び適用の証拠についての教育を含む向精神薬と副作用を治療する薬物の処方に関する30時間以上の公式的な学習を修了している、及び(2)診断との関係における薬物の処方に関連した責任の委託を定義した Minnesota Nurse Association と Minnesota Psychiatric Association により規定されたスタンダードに基づき、精神科医または他の医師との契約書をもつ精神メンタルヘルス看護の certified clinical nurse specialist は、精神メンタルヘルス看護の certified clinical nurse specialist としての業務内で、そして契約書の範囲内で、精神障害と行為障害及び薬物の副作用を治療するために用いられる薬物を処方し、管理することができる。</p> <p style="text-align: right;"><Minnesota Statutes: 148.235-4></p> <p style="text-align: right;">続く</p>

<p>certified clinical nurse specialist (CNS)</p>	<p style="text-align: right;">続き</p> <p>(1)ヘルスアセスメント、薬物分類、適用、薬用量、禁忌、副作用についての教育、業務のスーパーバイズ、及び certified clinical nurse specialist の業務における臨床患者タイプの処方と治療的マネジメントに適する知識の適用の証拠を含む技能評価を含むカレッジ、大学、大学ヘルスケア組織による30時間以上の公式的な学習を修了している、及び(2)薬物と治療器具の処方に関連する責任の委任を定義した Minnesota Nurse Association と Minnesota Medical Association により規定されたスタンダードに基づき、医師との契約書をもつ certified clinical nurse specialist は、certified clinical nurse specialist としての業務内で、そして契約書の範囲内で薬物と治療器具を処方し、管理することができる。</p> <p style="text-align: right;"><Minnesota Statutes: 148.235-4a></p>
<p>certified nurse practitioner (CNP)</p>	<p>nurse practitioner の業務とは、協働マネジメントの文脈において、(1)急性及び慢性的病気と疾病の診断、直接的マネジメント、及び予防すること、(2)ウェルネスを促進することであり、非薬理的治療を提供することを含む。認定登録された nurse practitioner は、nurse practitioner 業務の特定分野において、advanced practice registered nurse として認定される。 <Minnesota Statutes: 148.171-11></p> <p>薬物と治療器具の処方に関連する責任の委任を定義した Minnesota Nurse Association と Minnesota Medical Association により規定されたスタンダードに基づき、医師との契約書をもつ certified nurse practitioner は、certified nurse practitioner としての業務内で、そして契約書の範囲内で薬物と治療器具を処方し、管理することができる。 <Minnesota Statutes: 148.235-2></p>
<p>certified nurse-midwife (CNM)</p>	<p>nurse-midwife の業務とは、妊娠、出産、産褥期に焦点を当てた女性のプライマリヘルスケア、新生児のケア、及び家族計画と女性の婦人科学的ニーズをマネジメントすることを意味し、患者の健康状態により必要とされるコンサルテーション、協働マネジメント、照会を含む。 <Minnesota Statutes: 148.171-10></p> <p>certified nurse-midwife は、certified nurse-midwife としての業務内で、薬物と治療器具を処方し、管理することができる。 <Minnesota Statutes: 148.235-1></p>
<p>certified registered nurse anesthetist (CNA)</p>	<p>certified registered nurse anesthetist は、外科医、免許足病医、免許歯科医を含む医師との協働において麻酔を提供し続げることができる。certified registered nurse anesthetist は、内科医、外科医、足病医、または歯科医と同じ病院、クリニック、またはヘルスケアの場において、麻酔サービスを提供しなくてはならない。 <Minnesota Statutes: 148.171-6></p> <p>registered nurse anesthetist の業務とは、患者の医師、歯科医、または足病医による依頼、指定、または照会に基づく診断、治療、及び手術手順を促進するための薬物と器材の選択、獲得、及び管理、協働マネジメントの文脈における麻酔ケアと関連サービスの提供を意味する。 <Minnesota Statutes: 148.171-21></p> <p>薬物と治療器具の処方に関連する責任の委任を定義した Minnesota Nurse Association と Minnesota Medical Association により規定されたスタンダードに基づき、医師との契約書をもつ certified registered nurse anesthetist は、certified registered nurse anesthetist としての業務内で、そして契約書の範囲内で薬物と治療器具を処方し、管理することができる。 <Minnesota Statutes: 148.235-2a></p>

表 IV-6-15 : ミネソタ州の看護実践

	具体的行為	LPN	RN	APRN			
				CNS	CNP	CNW	CRN A
1)-1	医療施設における入院・退院の決定	Ⅲ	Ⅲ	I	I	I	I
-2	訪問看護開始・終結の決定	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	I	I	I
2)	死亡の判断、宣告、死亡診断書の記入	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	I	I	I
3)	検査の指示（具体的に）	Ⅲ	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I
4)	処方						
-1	薬剤処方	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	I	I
-2	酸素処方	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	I	I
-3	人工呼吸器の設定処方	Ⅲ	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I
-4	栄養（食事）処方	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	I	I
-5	安静度処方・運動処方	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	I	I
-6	リハビリテーション処方	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	I	-
-7	その他の処方						
5)	外科的・侵襲的処置						
-1	創処置／デブリードメント	Ⅱ-a	シフ [°] ルⅠ 複雑 Ⅱ-a	I	I	I	-
-2	気管内挿管	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	I	I	I
-3	静脈血採取	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
-4	動脈血採取	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	I	I
-5	その他						
6)	注射						
-1	中心静脈路（血管）確保 末梢または中心	Ⅲ	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I
-2	静脈注射（ワンショット）	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	I	I
-3	その他の注射（筋肉、皮下、皮内アレルギーテスト）	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
7)	基本的看護ケア						
-1	保清：方法に関して（入浴・清拭など）	I	I	I	I	I	I
-2	排泄ケア：浣腸や排便の実施	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
-3	排泄ケア：膀胱カテーテルの留置や抜去	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
-4	その他						

8)	インフォームドコンセント						
-1	入院に関して	Ⅱ-a	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I
-2	治療内容に関して	Ⅱ-a	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I
-3	その他（具体的に）	Ⅲ	I	I	I	I	I
9)	退院計画、退院指導	Ⅲ	I	I	I	I	I
10)	心理療法（形態は問わない）	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	-	-
11)	コンサルテーション						
-1	他診療科医師への相談（助言を求める）	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	I	I
-2	他診療科医師への患者紹介（診察依頼）	Ⅲ	Ⅲ	I	I	I	I
-3	コメディカルへの相談	I	I	I	I	I	I
-4	コメディカルへの患者紹介	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	I	I
12)	保健医療施設の設置（経営）	Ⅲ	Ⅱ-a	I	I	I	I
13)	予算管理	Ⅲ	I	I	I	I	I
14)	保険償還の対象となっている看護サービス	Ⅱ-a	Ⅱ-a	I	I	I	I
15)	その他						
今後、看護師の裁量権拡大が望まれる領域		LPN：なし RN：サービスに対する保険償還 プロトコールオーダーセットを増やす					
備考	・ LPN は RN または医師の監督下で業務を行うので、独立して意思決定することはない。						

I：看護師が判断・決定し、実施

Ⅱ-a：医師の指示で、看護師が単独で実施

Ⅱ-b：医師の指示で、医師立ち会いの下で、看護師が実施

Ⅲ：看護師は実施しない／できない

③ ニューヨーク州

ニューヨーク州政府は、ニューヨーク州教育局 (New York State Education Department) において、Licensed Practical Nurse (LPN)、Registered Professional Nurse (RN)、Nurse Practitioner (NP) 及び Midwife について扱っている。そして、職業免許と職業行為に関する事項について教育局及び州評議会 (board of regents) を支援する目的で、New York State Board of Nursing 及び New York state board of midwifery が設置されている。LPN、RN、及び NP の資格やその業務については、Nursing Practice Act として、また Midwife の資格やその業務については、Professional Midwifery Practice Act として、州政府の法律である New York State Consolidated Law-Education の中で、また Commissioner's Regulations の中で規定されている。

ニューヨーク州における看護業務に関する主要な法規定を表 IV-6-16 に、また具体的な看護業務の現状を表 IV-6-17 に示す。

表 IV-6-16 : ニューヨーク州における看護業務範囲に関連する法規定

資格	法規定
licensed practical nurse (LPN)	<p>licensed practical nurse としての看護業務とは、ケースの発見、保健教育、保健カウンセリング、及び生活と福祉を支援または回復させるケアの提供という枠組内で、registered professional nurse や免許医師、歯科医その他の本編によって法的な権限を認められている免許ヘルスケア提供者の指示のもと、局長規則に従って、任務と責任を果たすことである。</p> <p>< New York State Consolidated Law - Education: article 139-6902-2 ></p>
registered nurse (RN)	<p>registered professional nurse としての看護業務とは、実際のまたは潜在的な健康問題に対する人間の反応を、ケースの発見、保健教育、保健カウンセリングなどのサービス、及び生活と福祉を支援または回復させるケアの提供を通して診断・処置すること、及び免許医師、歯科医その他の本編によって法的な権限を認められている免許ヘルスケア提供者が局長規則 (Commissioner's Regulations) に従って指示する医療計画を実行することである。看護計画は、あらゆる既存の医療計画と一致しており、相違しないものとする。</p> <p>< New York State Consolidated Law - Education: article 139-6902-1 ></p> <p>registered professional nurse は、局長規則に従って、免許医師または certified nurse practitioner が処方または指示した非患者特定の処方計画を実施できる。</p> <p>< New York State Consolidated Law - Education: article 139-6909-5 ></p>
nurse practitioner (NP)	<p>認定を受けた nurse practitioner としての看護業務とは、専門分野において協働 (collaboration) 資格を持つ免許医師の協力のもと、業務契約書 (practice agreement) 及び業務プロトコール書 (practice protocols) に従うことを前提に、病気や身体状況の診断及び治療手段を実施することができる。業務契約書には、協働医師と nurse practitioner との間の業務範囲において生じた診断や処置に関する意見の不一致の解決方法が明確に規定されているものとする。業務契約書にその規定がない場合には、協働医師の診断または処置が優先されるものとする。</p>

	<p style="text-align: right;">続き</p> <p>nurse practitioner は、業務契約書及び業務プロトコールに従って、薬物、器材、及び免疫剤を処方 (prescribe) できる。当該 nurse practitioner は、本項に基づく処方に先立って、適切な薬理学のコースを含むプログラム、または局長規則に規定された同等のプログラムを修了した時点で、本局からの認定を受けるものとする。本条の第 6910 項に基づき発行される認定書には、当該 nurse practitioner が適切な薬理学のコースを含むプログラム、またはその同等のプログラムを修了しているかどうか、及び本項に基づき処方権限を有しているかどうか記されるものとする。</p> <p>各業務契約書 (practice agreement) には、協働医師が時宜を得て、最低でも 3 ヶ月毎に患者記録を検討することが規定されるものとする。また nurse practitioner と協力医師双方の名前が、nurse practitioner の業務場所に明示されるものとする。</p> <p>業務プロトコール (practice protocols) は、現在受け入れられている医療及び看護の慣行が反映されるものとする。プロトコールは業務開始から 90 日以内に本局に提出されるものとし、定期的に更新するものとする。局長は、プロトコールの検討手順とかかる検討の結果として生じた問題の処理方法を定めた規則を作成するものとする。</p> <p>いかなる医師も、同一敷地内にいない 5 人以上の nurse practitioner と、協働医師としての業務契約書を締結してはならない。 <i>< New York State Consolidated Law-Education: 139-6902-3 ></i></p> <p>認定を受けた nurse practitioner は、局長規則第に従って、本条項 6902 項の 3 に一貫して、公衆健康法と一致して、registered professional nurse に対して、以下の非患者特定の処方計画を処方 (prescribe) し、指図 (order) できる：(1) 免疫管理、(2) アナフィラキシーの緊急治療。 <i>< New York State Consolidated Law-Education: 139-6909-4 ></i></p>
midwife	<p>midwifery の専門業務とは、業務契約書 (practice agreement) において専門化された本質的に健康な女性の一次予防的生殖健康ケアと同様に、正常な妊娠、子どもの誕生、分娩後ケアのマネジメントと定義され、新生児の評価、蘇生、及び幼児のための照会を含む。Midwifery は、業務契約書に従って、midwife と (1) 全米認定機構による産科医-婦人科医の認定を受けた免許内科医、(2) 産科の実践をし、一般病院で産科の特権をもつ免許医師、または (3) 組織において産科特権をもつ免許医師を通して産科を提供する病院、との間での業務契約書に従って実践される。</p> <p>業務契約書 (practice agreement) は、医師のコンサルテーション、協働、照会、及び緊急医学的産科的適用範囲について提供され、ガイドライン書及びプロトコール書が含まれる。業務契約書は、正常とは考えられない妊娠の確定のガイドラインを提供し、それに続く手順に注目する。業務契約書はまた、論争解決のためのメカニズムを提供し、実践プロトコールでは提供されないイベントにおいて、妊娠、子供の誕生または分娩ケアが正常であるか、そして女性が本質的に健康であるかに対して優勢である適切な医師の判断を提供する。 <i>< New York State Consolidated Law-Education: 140-6951-1 ></i></p> <p>免許 midwife は、局長規則に従って board によって確立されたものとして、midwifery の業務に対して限定され、業務契約書における限定対象、薬物、免疫剤、診断的検査、及び器材を処方 (prescribe) し、管理 (administer) すること、検査テストを指図 (order) するという権限をもつ。本項に基づく処方に先立ち、局長規則により、midwife は、薬理学要素を含むプログラムを修了しているあるいはそれと同等であることについて、教育局により認定を受ける。 <i>< New York State Consolidated Law-Education: 140-6951-2 ></i></p>

続き

本条項に基づき免許を授与された者、または免除者、または法の他の条項に基づき正当と認められた者のみが、midwiferyを業務とする。
<New York State Consolidated Law-Education: 140-6952>

表 IV-6-17： ニューヨーク州の看護実践

	具体的行為	LPN	RN	advanced/specialist	
				NP	Midwife
1)-1	医療施設における入院・退院の決定		III		
-2	訪問看護開始・終結の決定		III		
2)	死亡の判断、宣告、死亡診断書の記入		I		
3)	検査の指示（具体的に）		III		
4)	処方				
-1	薬剤処方		III		
-2	酸素処方		II - a		
-3	人工呼吸器の設定処方		II - a		
-4	栄養（食事）処方		II - a		
-5	安静度処方・運動処方		II - a		
-6	リハビリテーション処方		III		
-7	その他の処方				
5)	外科的・侵襲的処置				
-1	創処置／デブリードメント		II - a		
-2	気管内挿管		III		
-3	静脈血採取		II - a		
-4	動脈血採取		II - a		
-5	その他				
6)	注射				
-1	中心静脈路（血管）確保 末梢または中心		II - a		
-2	静脈注射（ワンショット）		II - a		
-3	その他の注射（筋肉、皮下、皮内アレルギーテスト）		II - a		
7)	基本的看護ケア				
-1	保清：方法に関して（入浴・清拭など）		I		
-2	排泄ケア：浣腸や摘便の実施		II - a		
-3	排泄ケア：膀胱カテーテルの留置や抜去		II - a		
-4	その他				